

西郷頼母 にしごう よりも 舊會津藩家老。文政十三年（二月）二十四日生れ。明治
（二十）八年四月（二十八日）没（一八三〇—一八〇三）。維新後保科の改姓、講評意。
戊辰役で朝廷に恭順を促すと主戦論に敗れ辭職、官軍の總攻撃に一族
（二十）名が自刃した。のち箱館の榎本武揚軍に加はって捕へられ、禁
錮赦免後は洞官などで余生。

文献『西郷頼母研究』（創刊号・昭和五十一年十一月）日西郷頼母研
究会。季刊誌（等）。

